

【取組内容④】 授業観察や授業内容の共有

教員の授業力向上を目的とし、授業参観を通じた相互学習の機会を設けている。教員が互いの授業を観察し、客観的な視点でフィードバックを行うことで、授業改善のヒントを得ることができる。また、ICTツールを活用することで、効率的かつ継続的な授業改善につなげることを狙いとしている。

具体的には、Google スプレッドシートを活用して授業内容とフィードバックを整理し、Google Chatを用いて実践事例を共有する取り組みを行った。

スプレッドシートによる共有
見に行けなかった教員もどんな授業だったかを知ることができた。

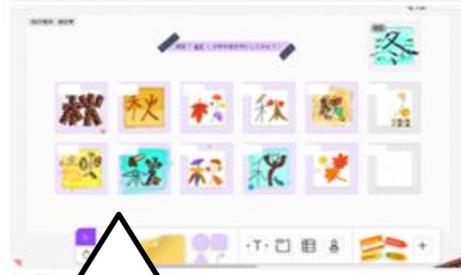
○ 1 学期・授業見学の記録をお願いします。(協議)		* 1 学期中に授業者・見学者としてそれぞれ 1 回以上参加をお願いします。 * 2 回目実施の場合は、新しい欄を挿入して記入してください。	
教科	担当	授業者記入欄	見学者記入欄
		授業日 単元名(題材名)	感想
国語		06/07(金) 【3校時】2年国語：思考の視覚化 Google jamboardを使ったグループワークと発表	・生徒の実態を踏まえた問題設定がよかった。本時の「情報を視覚的に整理する」という目標はjamboardを活用することで、十分達成できていた。しかし、生徒が入力することに集中してしまい話し合いが途切れたり、他の人が記入内容を消してしまったりというICTの使用による難点も見られた。()
社会		06/17(月) 【6校時】1年社会：アジア州 ※Googleスライド/Canvaを活用したグループ活動の展開の工夫、発表に向けたスライド資料の作成。	・生徒たちがコミュニケーションをとりながら、スライドの共同編集を進めており、互いに学び合う様子が見られた。しかし、スライドのデザイン性にこだわりすぎている一部の生徒は、内容が深められていないようだった。()
英語		06/25(火) 【5校時】1年生英語：命令文 ペアワークを取り入れた学習	・英語をメインにしなが日本語も交えた教師と生徒、生徒同士のやり取りが活発に授業が進んでいた。いろんなペアで道案内を進めていた。()
保健		06/10(月) 【6校時】3年体育 バドミントン・卓球	・指導方法の工夫により生徒の運動量が確保されていた。バドミントンに親しむという目標は十分達成されていたと思う。細かい技術面を指導する場面も見られた。()
技術		06/06(木) 【6校時】1年技術：材料の特性 スライドを用いた自由進度学習による学びあい、 GoogleChatの活用	・自由進度学習においてもチャットを活用して生徒間での進捗の確認やスライドの共有を行い、対話的な学習ができていた()
家庭		06/13(木) 【2校時】3年家庭科：おやつ調理の計画 ジャムボードとロイノートを活用したグループ活動の展開	・jamboardでの意見の抽出、ロイノートでの詳細な資料の共有ができていた。特にバドレットでの振り返りは書くべきことを明確に指示をしていたので、この書籍が主体的に学習に取り組む態度の判断材料として良いものとなっていた。ICTを使って共有はできていたものの、知識の共有や役割の共有が主であったので、個別で考えを深める活動が入るとより良いと感じた。()

器械運動(マット・跳び箱)、柔道の見本動画を生徒に配信し、自主練習に活用した。



久松 幸 • 編集済み

1年美術「絵文字」の学習で、題材の導入として、アイディアスケッチと鑑賞をFigJamで行った。活動時にはタッチペン使用。テーマにする字を決めてそれぞれのアイディアを出し合う活動をおして、絵文字をつくる視点を理解させるとともにアイディアの個性を表現することの面白さを感じ取れるようにした。ICTを活用したことで、配色を工夫しやすい、描面のやり直しができる、他の生徒の様子が見られるのでやり方がわからず手が止まる生徒がいなかった。各自が手元で拡大して共有ができる。リアクションを残しやすいなどのメリットが見られた。デメリットはタッチペンに筆圧感知がなく線の強弱が伝わらない、描画の際に鉛筆ほど思い通りに描けず時間がかかってしまう生徒もいた。描画ツールではないので手数の多い描画には向かないレイヤーの機能が使いづらい、編集を制限できないなどがあった。



Googlechatによる共有
授業以外にも研修などで
学んだこともここで共有
が行われる。ここで共有
したことは下のサイトで
発信している。
<https://boe.8jo.ed.jp/>

